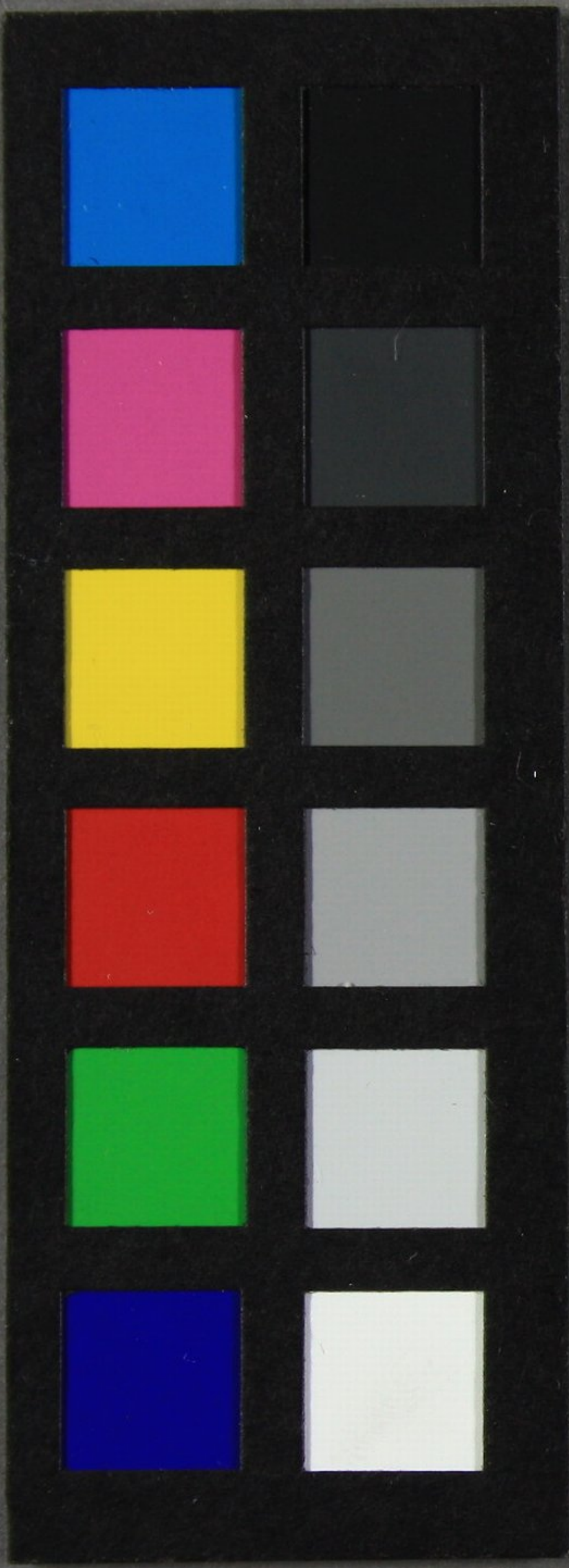






すれしうら

けまういあやめくあうん
源氏卅七支のすけしうら
元八の秋よそとあやめく
とらふさふさふさふさ

のこひのあやめく
アめくあやめく
ふあやめく
のこひのあやめく
とらふさふさふさ

君といふに今宿と云ふは
いふにたゞの宿なりは
らふにたゞの宿なりと
の宿と云ふは
なり

今といふ
宿と云ふは
いふにたゞの宿なりは
らふにたゞの宿なりと
の宿と云ふは
なり

三
梅うえ

けまふ河内よりさきと
源氏元九をけし三月廿五日
源氏の悪たふのあつせと
めふさる梅といふは春はあ

おひさしととり梅の花
うさひの梅といふは春はあ
をうさるさきとせんさき
源氏よさきといふは春はあ
と梅の花といふは春はあ

る海一志の四つ一あ
そそふさくささる一
とひけしとよこめふ
いふに

袖ふ
しらむ
枝り
花のふ
あさく
海

